豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報

そえだ

Soeda Public Relations

厳（おごそ）かに歴史を刻む伝統の舞

英彦山神幸祭（詳細は９ページ）

MAY.2016
5
No.655

◎より快適に、添田町での買い物・休憩を

道の駅が新しく生まれ変わりました

平成11年から、町のいいところを発信し続けてきた道の駅「歓遊舎ひこさん」。昨年9月から、約7か月間の改装工事を終え、この春、新たなスタートを切りました。

門出を祝い行われた盛大なセレモニー

桜の花が満開を迎え、天候にも恵まれた4月2日と3日の2日間、道の駅歓遊舎ひこさんリニューアルオープン記念イベントが開催されました。初日の2日には開会式典が行われ、寺西町長や町議会議員、今年度から物流交流を開始した「道の駅むなかた」のある宗像市から、久芳昭文副市長ら関係者が出席。寺西町長が「店内が明るく、きれいになりました。心のこもったおもてなしも素晴らしく生まれ変わった歓遊舎ひこさんで、ゆっくり過ごしてください」とあいさつし、カウントダウンのあと、テープカットが行われ、来館者も拍手で祝福しました。

生まれ変わった道の駅歓遊舎ひこさん

今回のリニューアルで、売り場台やショーケースを増設。添田町の新鮮な野菜などをより多くの人に販売できるようになりました。そして道の駅むなかたとの物流交流を始めたことにより海産物が購入できるようになり、商品の幅もぐっと広がりました。内装はフローリングを採用し、館内の表示なども一新。明るく雰囲気のある店内になりました。また、休憩スペースも広くなり、ゆっくりと食事を楽しむ来館者も多く見られました。

多くの人でにぎわった2日間の記念イベント

オープン直後から店内は町内外から訪れた多くの買い物客で大盛況。シシ汁やアイスクリーム、ジビエ肉を使ったポトフなどが数量限定で振る舞われ、地元食材をふんだんに使った添田の味に舌鼓をうっていました。この日は道の駅むなかたも特別に、フグの試食販売を行いました。試食をした来館者は「いろいろなものが食べられて、どれも美味しかった」と笑顔を見せていました。そのほかにも、大抽選会やもち配り、ピエロによるバルーンショーなどが行われ、歓遊舎での1日を大満喫した来館者たち。両手に買い物袋いっぱいの野菜を持ち帰る姿が多く見られました。リニューアルした歓遊舎ひこさんに、家族みんなで遊びに来てみてはいかがでしょうか。

↑店外に設置されたテントでは、おでんやいのしし肉まん、からあげ、ヤマメの塩焼きなどを販売。良い匂いに足を止める来館者たちの姿が目立ちました

1　子どもたちにも大好評のシシ汁
2　ゆったりくつろげる休憩スペースを設置
3　初日には記念にもち配りが行われ、来館者を歓迎しました
4　添田町の食材を使ったアイスクリームを試食
5　大根やキャベツ、小松菜など、町内で採れた新鮮野菜がずらりと並ぶ店内
6　山伏の食事を再現した「山伏べん当」が数量限定で販売され、午前中で完売となりました
7　音楽に合わせて楽しいバルーンアートに笑顔
8　新発売の英彦山サイダー、いかがですか
9　新鮮野菜や限定商品などを目当てに、町内外から訪れた多くの人でにぎわいました

道の駅むなかたのコーナーを設置しています

↑海の幸が豊富な宗像市ならではの、海藻を使った商品や、ご当地めんべい「宗像わかめんべい」などがずらりと並んでいます

←イカやあかもく、シマフグの炙り刺しなどの海産物が冷凍で販売されていて、手軽に購入できるのが魅力です

「効率的な行政運営と住民サービス向上を目指して」

平成28年度 行政組織体制

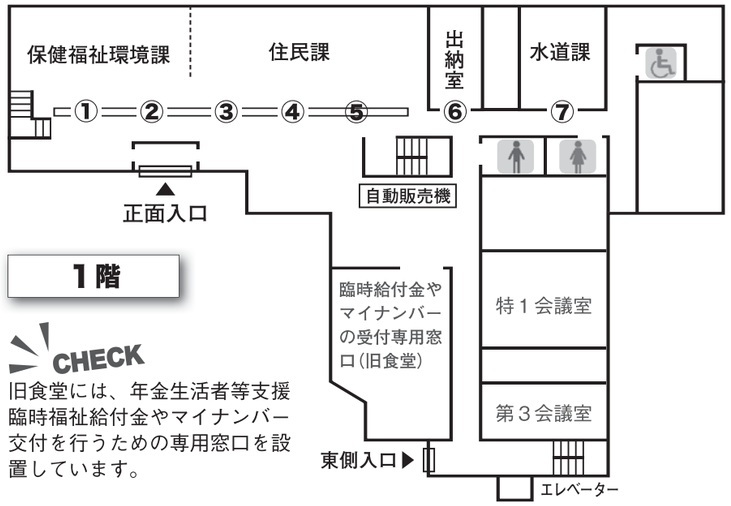
役場では、より一層の行政サービスの向上に努めるため、４月１日付けで機構の一部見直しと人事異動が行われました。今回の組織の再編により、事務室配置や直通電話番号などが変更となっていますので、ご確認ください。

保健福祉環境課（窓口番号①②）	
高齢者支援係	☎ 82-1232
環境保全係	
子育て・障がい者・福祉係	
健康対策係	☎ 88-8111

住民課（窓口番号③④⑤）	
戸籍住民係	☎ 82-1233
保険年金係	☎ 82-5966
税務・滞納対策係	☎ 82-1234

出納室（窓口番号⑥）	
	☎ 88-8666

水道課（窓口番号⑦）	
管理係	☎82-5961
工務係	



CHECK
旧食堂には、年金生活者等支援臨時福祉給付金やマイナンバー交付を行うための専用窓口を設置しています。

地域産業推進課（窓口番号⑩）	
農業振興係	☎82-1237
林業振興係	☎82-5962
商工業振興係	
農業委員会事務局	☎82-1237

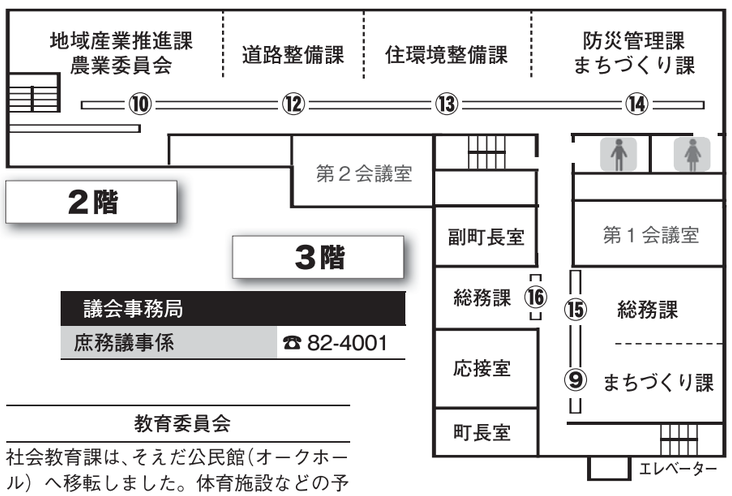
道路整備課（窓口番号⑫）	
道路河川係	☎88-8777
森林土木係	
用地維持係	
国土調査係	

総務課（窓口番号⑮⑯）	
総務係	☎ 82-1231
財政係	
職員研修係	☎ 82-4000
情報推進係	☎ 88-8444

まちづくり課（窓口番号⑨⑭）	
総合調整係	☎ 82-5965
地方創生推進係	
観光係	☎ 82-1236
施策推進係	
文化財係	☎ 82-5964
広報係	

防災管理課（窓口番号⑭）	
防災安全係	☎ 82-4002
管理係	

住環境整備課（窓口番号⑬）	
契約係	☎ 82-1235
建築管理係	



議会事務局	
庶務議事係	☎ 82-4001

教育委員会

社会教育課は、そえだ公民館（オークホール）へ移転しました。体育施設などの予約は、☎ 82-2559 へお掛けください。

学校教育課	
学校管理係	☎ 82-5963
学校総務係	

社会教育課（オークホール）	
生涯教育係	☎ 82-2559
そえだ公民館	

社会教育課 人権同和啓発室（オークホール）	
人権同和推進係	☎ 82-5800
男女共同参画推進係	

＼ 熊本県・大分県などを中心に九州地方で大地震が発生した、今だから ／

災害への備えを確認!!

４月14日の夜から16日の未明にかけて、熊本県や大分県を震源とする大きな地震が発生。添田町でも14日に震度３、16日未明に震度４を記録しました。震源地付近の熊本県や大分県では、大きな被害が出ており、多くの人が被災しています。大震災が起きた今、大切な家族や自分の身は自分たちで守るため、災害への備えについて、考えてみませんか。

■ 非常持出品・備蓄品の準備を

非常持ち出品・備蓄品の準備は防災対策の基本です。下記のリストを参考に、家族構成に合わせて準備しましょう。また、食品の賞味期限や電化製品の故障がないかを定期的に確認することも忘れずにしましょう。

非常持出品チェック

避難するときに持ち出す必要最小限の必需品です。あまり重いと避難に支障ができるので、必要最小限にまとめ、すぐに取り出せるところに保管しておきましょう

□**ヘルメット・防災ずきん**
落下物から頭を守るための必需品
□**懐中電灯**※予備の電池も必要
停電時や夜間の移動に欠かせない。できれば、１人に１つ必要
□**非常食**
缶入りパンなど、火を通さずに食べられるもの
□**貴重品**
預金通帳、健康保健証、運転免許証（番号控えたメモかコピー）、現金

□**水**
持ち運びに便利なペットボトル入り

□**リュックサックなど**
非常品を入れて両手が確保できるリュックサックなど
□**携帯ラジオ**※予備の電池も必要
小型で軽く、ＦＭとＡＭの両方を聴けるものがよい
□**救急医薬品・常備薬**
キズ薬、ばんそうこう、薬など
□**生活用品**
衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレ、タオルなど

非常備蓄品チェック

災害復旧までの数日間を自足するためのものです。最低でも３日間は自足できるだけの量を用意しておきましょう。

□**非常食**
缶詰やレトルト食品など、そのまま食べられるか、簡単な料理で食べられるもの
□**生活用品**
カセットコンロと予備のガスボンベ、毛布、衣類、トイレットペーパー、ドライシャンプー、ビニール袋など

□**水**
飲料水と生活用水を用意する
飲料水は１人１日３リットルが目安
□**工具類**
家屋が倒壊した場合などに備えて、救助活動に使えるスコップやバール、のこぎり、ロープ、車のジャッキなど

■ 災害時の連絡先・避難場所の確認を

災害時の避難場所や緊急連絡先、離ればなれになったときの家族の集合場所などを日ごろから家族で話しておきましょう。避難所一覧や危険個所などは、添田町防災マップに記載されています。もしもの時に被害を最小限に抑えるため、日ごろの備えを、もう一度、確認しましょう。また、木造住宅の耐震診断については、役場防災管理課防災安全係まで問い合わせください。

【 問 役場防災管理課防災安全係 ☎ 82-4002 】

後期高齢者医療制度 保険料が決定しました

平成28年度
平成29年度

問 役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）
後期高齢者医療お問い合わせセンター（☎092651-3111）

後期高齢者医療制度の保険料は、２年に１度改正することになっています。今回、平成28年度と平成29年度の保険料率が決まりましたので、お知らせします。また、保険料額の詳細が記載された「平成28年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」は、７月に送付する予定です。

1 平成28・29年度均等割額と所得割率

	平成28・29年度	平成26・27年度
均等割額	56,085 円	56,584 円
所得割率	11.17%	11.47%
賦課限度額	57万円	57万円

今回の改正では、平成26年度・27年度と比べ、均等割額499円、所得割率が 0.30 ポイント減、賦課限度額は据え置きとなりました。

2 保険料額の算出方法

保険料は被保険者ごとに計算されます。被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、被保険者の総所得金額等※注1に応じて負担する「所得割額」との合計が保険料になります。

保険料（年額） ＝ 均等割額 56,085円 ＋ 所得割額 ［総所得金額等 － 33万円］ × 所得割率 11.17%

※注１　「総所得金額等」とは、前年中の「公的年金等収入－公的年金等控除」、「給与収入－給与所得控除」、「事業収入－必要経費」などの合計額で、各種所得控除前の金額です。

3 平成28年度の保険料軽減措置

◉世帯※注2の所得に応じた保険料均等割額の軽減

均等割額軽減割合	軽減後の均等割額	同一世帯内の被保険者および世帯主の軽減対象所得金額※注3の合計額
９割軽減	5,608 円	33万円以下で、被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得がない
8.5割軽減	8,412 円	33万円以下
５割軽減	28,042 円	［33万円＋ 26.5 万円×被保険者数］以下※注4
２割軽減	44,868 円	［33万円＋ 48万円×被保険者数］以下※注4

※注２　世帯とは、４月１日時点の世帯（年度途中で75歳になる人、県外からの転入者などはその時点）が基準になります。

※注３　軽減対象所得金額とは、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金の場合は、さらに15万円を控除して計算します。

※注４　平成28年度から軽減対象の拡充が実施されています。

◉所得の低い場合、所得割額が軽減

所得割額が５割軽減	総所得金額等が 91 万円以下※注5

※注５　公的年金のみの場合は、その収入が211万円以下。

◉後期高齢者医療制度に加入する前日まで社会保険※注6の被扶養者であった人

均等割額が９割軽減（所得割額はかかりません）	5,608 円

※国民健康保険・国民健康保険組合は該当しません。

※注６　社会保険とは、全国健康保険協会管掌保険、組合管掌保険、船員保険、共済組合をさします。

問 保健福祉環境課健康対策係（☎88-8111）

●自分のため、家族のため、年１回の健診で１年間の安心を

特定健診・がん検診

６月から年に一度の健診が始まります。加入している保険に関係なく20歳以上の女性、40歳以上の男性のいる世帯に健診の申込書を郵送しています。健診は自覚の症状がなく進行する「生活習慣病」や「がん」を早期に発見する最大のチャンスです。自分のために、家族のために、ぜひ受診することをおすすめします。

総合健診

会場／町体育館

●検査項目　特定健診、肝炎ウイルス検診、肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、ABC 検査、ピロリ菌抗体検査

※ABC 検査とは…胃が萎縮していたり、ピロリ菌に感染していると、胃の病気にかかりやすいとされています。この検査は胃の萎縮度を測る「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクターピロリ菌抗体検査」を併せて行うもので、血液検査で知ることができます。ただし、町の助成や免除制度はありません。

●とき／受付８時30分～11時00分（希望日を選択）
６月▶５日㊐、６日㊊、７日㊋、15日㊌、16日㊍、17日㊎、25日㊏、26日㊐、27日㊊
10月▶16日㊐、17日㊊、18日㊋、22日㊏、31日㊊

婦人がん健診

会場／町体育館

●検査項目　子宮がん（昨年受診した人は対象外）
乳がん（視触診、マンモグラフィ検査、超音波検査）
▷20歳～39歳＝視触診＋超音波検査
▷40歳代＝視触診＋マンモグラフィ検査＋超音波検査
▷50歳以上＝視触診＋マンモグラフィ検査

●とき／受付８時30分～15時（希望日を選択）
10月▶16日㊐、17日㊊、18日㊋、22日㊏、31日㊊

10月16日㊐～31日㊊の午前中は、特定健診、がん検診なども一緒に受診できます。

◎健診を後回しにしていませんか

自分では気がついていない身体の変化があるかもしれまん。自分のため、大切な家族のため、年１回の定期健診を必ず受けてください。

社会保健等被扶養者

●とき
６月▶５日㊐、６日㊊、７日㊋、15日㊌、16日㊍、17日㊎、25日㊏、26日㊐、27日㊊
10月▶16日㊐、17日㊊、18日㊋、22日㊏、31日㊊

●対象者　町内在住の40歳～74歳で、４月以降に被用者保険（社会保険等）から特定健診受診券が届いた人

●自己負担額　送付された書類（特定健診受診券）で確認してください

●申し込み方法　特定健診を希望する人は、保険証と特定健診受診券を準備して健康対策係（☎ 88-8111）へ連絡してください。なお、受診券は事業所から送付されますが、送付時期は保険によって異なります

検査項目		対象者	金額
総合健診	特定健診	40歳～74歳の国保加入者	500円
		後期高齢者医療加入者	500円
		40歳以上の生活保護世帯	無料
	肝炎ウイルス検診	40歳以上	600円
	肺がん検診	40歳以上	200円
	胃がん検査（バリウム検査）	40歳以上	900円
	喀痰（かくたん）検査	肺がん検診を受診し問診等で該当する人	700円
	大腸がん検診	40歳以上	500円
	前立腺がん検診	50歳以上	700円
	ABC検査（ペプシノゲン+ピロリ菌）	40歳以上	3,000円（町の助成なし）
	ピロリ菌抗体検査	40歳以上	2,000円（町の助成なし）
婦人がん検診	乳がん検診	20歳～39歳の女性	800円
		40歳～49歳の女性	1,500円
		50歳以上の女性	1,000円
	子宮がん検診	20歳以上の女性	700円

※肝炎ウイルス検診は過去に受診した人、肝炎治療中の人は対象外。

My Town Topics 問 役場まちづくり課（☎82-1231）
身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。

提供された支援物資を被災地に輸送

熊本地震災害支援物資

熊本地震で被災した熊本県大津町と熊本嘉島町に住民の皆さんから届けられた水やオムツ、トイレットペーパーなどの救援物資を送りました。また、役場では、５月31日まで庁舎ロビーと総務課窓口で義援金を受け付けています。集まった義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けられますので、協力をお願いします。

↑４月21日、嘉島町に向け、出発する救援物資輸送車

将来は若者を指導できるような人に

就農実践塾４期生入塾式

町内の農業の担い手を育成することを目的に始まった就農実践塾４期生の入塾式が、４月４日に行われ、町内から白石誠さんと、福岡市から昨年移住してきた山田真梨子さんの２人が入塾しました。初の女性入塾者となる山田さんは「女性を元気にできるような野菜を育てたいと思います」と笑顔で抱負を語っていました。

↑受け入れ農家の皆さんに、３年間指導を受けます

春の英彦山、シャクナゲが見ごろに

英彦山花園シャクナゲまつり

毎年、約５千本のシャクナゲが楽しめる英彦山花園で、４月17日から５月１日までの期間、シャクナゲまつりが行われました。熊本地震の影響で開幕日が１日、順延となった４月17日、見ごろを迎えた園内では、シシ汁やかしわ飯、しゃくなげの苗などの販売も行われ、白や淡いピンク色の花を楽しむ見物客で賑(にぎ)わいました。

↑今年もピンクの花を咲かせたシャクナゲが満開に

真新しい制服で、今日から中学生

添田中学校入学式

４月７日、添田中学校で入学式が行われました。新入生55人が、中学生らしいきりっとした表情で入学式に出席し、在校生や保護者の見守る中一人ずつ名前を呼ばれると「はい」と返事をし起立。新入生を代表して、宮田律音さんが誓いの言葉を述べ、大きな希望と期待を胸に、新たな学生生活の一歩を踏み出しました。

↑新入生代表で誓いの言葉を述べる宮田律音さん

町内で合わせて85人の新１年生入学

各小学校で入学式

穏やかな気候となった４月８日、町内の各小学校で入学式が行われました。中元寺小学校では、新１年生10人が少し緊張した様子で入学式に出席。吉松校長先生と「自分からあいさつをし、人の話を目と耳でしっかり聞ける人になりましょう」と約束をし、先生や在校生に歓迎され、６年間の学校生活のスタートを切りました。

↑「よろしくお願いします」と元気にあいさつ

春の英彦山を駆け抜けるみこし

英彦山神幸祭

４月９日と10日の２日間、晴れわたる青空の下、英彦山神宮神幸祭が行われました。地元住民や観光客など多くの人が見守る中、氏子たちが重さ約400キロの３基のみこしを担ぎ、約800メートルある参道の石段を勇壮に駆け抜け、拍手が沸き起こっていました。また、地元の小学生による稚児(ちご)舞や伝統あるまさかり舞、獅子(しし)舞なども披露されました。

↑桜が舞い散る中石段を下るみこし

↓表彰を受けた合田副分団長㊥と福岡県消防協会の副会長に就任した田中団長㊨

長年の消防活動をたたえて

平成27年度消防庁長官表彰

平成27年度消防庁長官表彰で、添田町消防団（田中久美男団長）第４分団の合田正春副分団長に永年勤続功労章が贈られました。昭和56年に入団、平成26年からは副分団長として、町民の生命や財産を守るために、昼、夜問わず献身的に消防団活動に勤めている合田さん。「名誉ある消防庁長官表彰をいただき光栄に思います。受章を励みに、これからも添田町消防団の一員として、より一層精進をしていきます」と喜びを語っていました。また、４月から田中団長が、福岡県消防協会の副会長に就任。責任ある大役を務めることとなった田中団長のさらなる活躍が期待されます。

中元寺の春のイベントは大盛況

第７回中元寺菜の花まつり

春の青空が広がった４月９日、中元寺地区観音寺公民館前の営農組合農機具倉庫で、中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）による、第７回中元寺菜の花まつりが行われました。町内外から多くの皆さんが足を運んだ会場では、たから保育園児が合唱を披露。餅まきやビンゴゲーム、地元産のお米や豆腐が当たる抽選会などが行われました。また、こんにゃくなどの特産品や地元で採れた旬の野菜、生活用品などを持ち寄ったバザーも飛ぶように売れ、会場は大盛況。来場者には、つきたてのお餅や豚汁、おにぎりが無料で振る舞われるなど、子どもからお年寄りまで楽しんだ春のイベントとなりました。

↓子どもからお年寄りまで地域の皆さんが参加して楽しんだ春のイベントとなりました

↓添田小学校鼓笛隊の演奏にあわせ、交通事故のない明るい町を願い、安全運転を訴えました

安全運転で事故のない町に

春の交通安全運動週間

春の交通安全運動期間中の４月14日、交通運動をなくす添田町民運動本部では、早朝から町内主要交差点でドライバーに安全運転を呼びかけました。また、同日は寺西町長や添田警部交番三浦幸一郎所長、福太郎めんべい女子ソフトボールチームのメンバーらが交通事故ゼロや飲酒運転の撲滅を願い、添田小学校鼓笛隊の演奏に合わせ、小学校から役場までの道のりをパレードしました。

↑今日も安全運転をお願いします

桜の花びらが舞う中をウォーキング

油木ダム桜ウォーキング大会

津野地域活性化実行委員会（氏本良臣委員長）による2016油木ダム桜ウォーキング大会が、４月３日に行われました。当日は、心配された雨も降らずに、満開の桜のもと、ウォーキングには最適な天候となりました。今年は、ダム湖を１周する６キロコースと国指定重要文化財・旧数山家住宅などを巡る15キロコースに過去最高の合計 450 人が参加。開会式で氏本委員長が「 地域による手作りの大会、 津野の良いところを少しでも知ってもらい、また足を運んでもらえれば嬉しい」とあいさつし、寺西町長と津野の子どもたちによるスタートの合図で、コース別に分かれ一斉に歩き始めました。約 500 本の桜が咲くダム周辺では、津野の雄大な景色の中、吹く風に桜の花びらが舞い散るたび、感嘆の声をあげる参加者たち。また、スタート・ゴール地点の津野小学校では、伝統芸能の津野神楽（かぐら）の映像を流したり、地元の物産を販売したりしていました。ゴール後、参加者には完歩証や記念品が手渡され、地元の食材が使われた手作り弁当やシシ汁も振る舞われました。参加者は、地域の皆さんのおもてなしを受け、里山で過ごした春の一日に満足しているようでした。

ゴール後の手作り弁当やしし汁の味は最高です

①桜の花びらが舞う中でスタートを切った参加者たち②公民館前で津野小学校児童を応援する地元婦人会の皆さん。大会を支えた地元ボランティアは100人にのぼりました③今年もスターターを務めるのは、津野の子どもたちです④15キロコースに参加、ゴール目指して頑張るぞ⑤国指定重要文化財の旧数山家住宅を巡る15キロコースの参加者

文芸歳時記

【俳句　添田福寿句会】

芍薬（しゃくやく）の赤芽ののぞく庭の隅　安藤はじめ
一望の安らぎ春の入日かな　熊谷トシエ
待つ桜一と夜の風雨に散る桜　鶴原　幸江
うぐひすの声の後なる静寂（しじま）かな　渡辺　恵美

【俳句　天籟通信添田句会　大池青湖選】

青空に届かぬ蝶の高さかな　諫山　静香
菜の花は「火宅の人」の島に咲く　池　三太
丹頂の列整然と北帰行　安永　藻香
葱坊主あしたはあしたの風をよむ　石谷タツ子
平尾台石やわらかく野火走る　牧野八寿子
埋火（うずみび）のいつしか果てて忘れられ　松尾　揚子
畦を焼く畦の形に火の走る　森田　竹子
菜が咲いて人の噂は飛火する　大池みどり

【短歌　春扇短歌会　筑紫支社】

お茶会にそれぞれ痛み処（ど）もちつつも
　立ち居出来るを喜び合ひぬ　大塚　成子
英彦山（えひこさん）路の杉の林に藤なみは
　絡みて咲きて雲に似るなり　五十嵐田鶴

白々と降るとも見えず春の雨
　若葉の山を潤して行く　平井　朝子
若き師とダンスの日々を思ひ出し
　まだ踊れると思ふこのごろ　木村　寛子
寒風に吊るし大根軽くなり
　細く曲がりてからから音する　荒巻ミサ子

【川柳　添田番傘川柳会】

子育てをして知らされる母の味　濵田イサオ
マニアから見れば石にもある目鼻　奥田ミヨ子
片付けてみたが押し入れ隙がない　伊川トシエ
糖尿にわるい夜食の癖がつき　中村ヤス子
新聞にいつか眼鏡がほしくなり　諫山　速人

【俳句　投稿】

父と子の声響き渡る春の山　立花　克明
観音へ径一すぢや春隣　島津余史衣
達者なお礼の絵馬や梅真白　柴田　一世
潮騒の聞こゆる寺の枝垂梅　天野ユキ海
春愁やからくり箱の開かぬまま　斎藤智寿子

◉俳句・川柳を募集します

6月号に掲載する俳句・川柳を募集します。5月16日（月）までに役場まちづくり課に連絡してください。

問 役場まちづくり課広報係（☎82―1231）

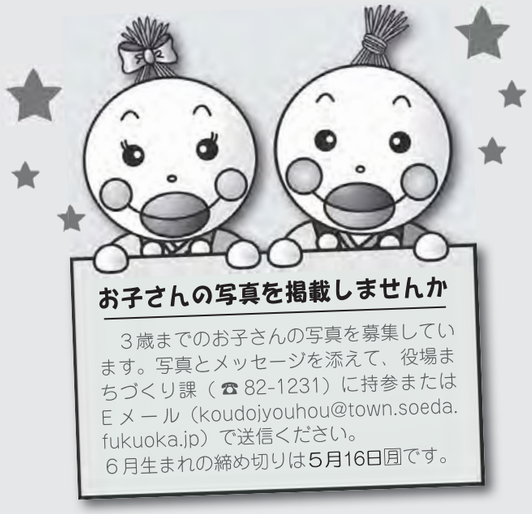
5月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう

小島 花月（かづき）ちゃん
5月１日生 ❶・下落合

お兄ちゃんとも遊べるようになって、いっぱい食べて、いっぱいイタズラして元気な花月ちゃん☆これからも元気に育ってね。

廣田 碧（あおい）ちゃん
5月24日生 ❶・町二

お散歩が大好きな１歳の碧ちゃんです。いっぱい食べて、大きくなってね。どうぞよろしく！



お子さんの写真を掲載しませんか

３歳までのお子さんの写真を募集しています。写真とメッセージを添えて、役場まちづくり課（☎82-1231）に持参またはEメール（koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp）で送信ください。
６月生まれの締め切りは5月16日（月）です。

◉第51回 英彦山山開き

【祈願祭】

◉とき　5月29日（日）　11時

◉ところ　英彦山山頂

【前夜祭】

◉とき　５月28日（土）19時

◉ところ　福岡県立英彦山青年の家

◉内容　山伏問答、彦山踊り、ほか

問 役場まちづくり課観光係（☎ 82-1236）

○5月28日（土）の英彦山野営場の予約開始

▶受付開始　５月９日（月）～（先着順）

※寝具等は持参してください。詳しくは問い合わせください。

▶予約電話番号　英彦山野営場（☎ 85-0550）

平成28年度の町税等納付期限

納税は口座振替が便利です
期限内納付にご協力ください

税目・納付期限		町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料
5月	5/31(火)		1期 全期	全期		
6月	6/30(木)	1期 全期				
7月	8/1(月)		2期		1期	1期
8月	8/31(水)	2期			2期	2期
9月	9/30(金)		3期		3期	3期
10月	10/31(月)	3期			4期	4期
11月	11/30(水)		4期		5期	5期
12月	1/4(水)	4期			6期	6期
1月	1/31(火)				7期	7期
2月	2/28(火)				8期	8期
3月	3/31(金)					9期

税金などの納付に口座振替を利用すると何度も役場や金融機関に足を運ぶ手間が省け、納め忘れの心配もなくなります。

◉口座振替の取り扱い金融機関

○福岡銀行（本支店）○田川農業協同組合（本支所）○田川信用金庫（本支店）
○ゆうちょ銀行（郵便局）

◉口座振替に必要なもの

○預(貯)金通帳 ○印鑑（通帳の届出印）
○添田町口座振替依頼書(金融機関窓口または役場住民課税務・滞納対策係にあります)

◉口座振替日

町税等の振替日は、納期月の25日（振替日が土日・祝日の場合は、翌営業日）です。残高不足などにより振替ができない場合はその分の再振替は行いませんので、税務・滞納対策係と保険年金係から郵送される納付書（口座振替不能通知書および納付書）で町指定の金融機関で納めてください。

※納付は、期別ごとまたは全期で振替希望を選択できます。
※国民健康保険税と後期高齢者医療保険料は期別ごとの振替納付となります。

問 役場住民課税務・滞納対策係(☎82-1234)
役場住民課保険年金係（☎82-5966）

試験・講習会

甲種防火管理新規講習

▼とき　6月15日(水)（9時20分～15時50分）、16日(木)（9時～16時30分）
▼ところ　田川地区消防本部（田川市）
▼種類　甲種防火管理者
▼定員　80人（先着順）
▼料金　5千700円
▼申込期間　5月10日(火)～6月10日(金)の平日
▼申込方法　申込書に必要事項を記入し、田川地区消防本部まで持参してください。様式は田川地区消防本部のホームページからダウンロードできます
問 田川地区消防本部予防課予防係（☎44―6256）

消防設備士試験・講習会

【消防設備士試験】
▼試験日　7月17日(日)（第1回）
▼ところ　福岡県立大学(田川市)
▼受付期間　5月18日(水)～6月1日(水)
【試験準備講習会】
▼とき　▽第6類＝6月24日(金)▽第4類＝6月25日(土)▽第1類＝26日(日)
▼ところ　飯塚地区消防本部（飯塚市）
▼受付期間　5月16日(月)～6月14日(火)
▼受付場所　田川地区消防本部
▼受講料　▽防災協会会員・学生＝3千500円▽一般＝5千500円
問 田川地区消防本部（☎44―0650）
(財)消防試験研究センター（☎092―282―2421）

技術を習得し早期再就職を
職業訓練生(7月生)募集

▼訓練期間　7月1日(金)～12月27日(火)
▼訓練科名　テクニカルオペレーション科、ビル管理技術科、建設機械科、住宅リフォームCAD技術科、ビジネスワーク科
▼定員　各15人
▼対象者　公共職業安定所（ハローワーク）に求職を申し込みしている人
▼募集期限　6月10日(金)
▼受講料　無料（教科書や作業着などは自己負担）
問 ポリテクセンター飯塚（☎0948―22―4988）

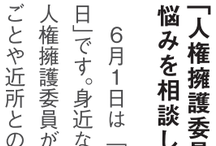
雇用・就活

草刈作業雇員募集

▼業務内容　町道敷地及び町有地の草刈り・片付け作業など
▼応募資格　①町内に在住している人②草刈り機使用による草刈り経験がある人③草刈り機を所有している人④要普通自動車免許（AT車限定不可）
▼募集人数　用地維持係2人、森林土木係2人
▼勤務時間　8時30分～16時45分（月最大12日勤務）
▼報酬　日当1万1千500円
▼雇用期間　用地維持係＝6月～11月末、森林土木係＝7月～9月末
▼申込期限　5月27日(金)
▼必要書類　履歴書、健康診断書
※応募方法など、詳しくは問い合わせください。
問 役場道路整備課用地維持係・森林土木係(☎88―8777)

【急募】パート従業員募集
特別養護老人ホームそえだ

調理員のパート従業員を募集しています。
▼募集人数　1人／時給850円
▼勤務時間　月15日程度、1日5時間程度(早出・遅出あり)
▼業務内容　食事の盛り付け、食器洗浄業務
※未経験者可。詳しくは問い合わせください。
問 特別養護老人ホームそえだ（☎82―4112）



40歳からの
2日間就職支援セミナー

▼とき　6月7日(火)・8日(水)10時～15時／要予約
▼ところ　ハローワーク田川
▼対象者　おおむね40歳から64歳までの求職者／相談無料
▼申込期限　5月31日(火)
▼内容　1日目＝就活のポイント、応募書類の書き方　2日目＝面接のポイント、面接訓練
▼持参物　履歴書、筆記用具
問 福岡県中高年就職支援センター（☎092―433―7780）

40歳からの個別就職相談

再就職専門のアドバイザーが1対1でサポートします。
▼とき　毎週月曜10時～17時
▼ところ　ハローワーク田川
▼対象者　おおむね40歳から64歳までの求職者／相談無料

相談

ブラック企業・ブラックバイト・就職トラブル110番

▼とき　6月4日(土)10時～17時
▼相談方法　電話相談／無料
▼内容　司法書士が電話にて、ブラック企業・ブラックバイトについての相談に応じます
問 相談電話番号（☎092―724―9505）

「人権擁護委員の日」
悩みを相談しませんか

6月1日は「人権擁護委員の日」です。身近な相談パートナー、人権擁護委員が、家庭内の悩みごとや近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。
▼とき　6月7日(火)10時～15時／相談無料、秘密厳守
▼ところ　そえだジョイ
問 福岡法務局田川支局内田川人権擁護委員協議会（☎44―1426）

全ての事業所・企業が対象
6月1日は経済センサス

経済センサス−活動調査は、全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、事業所・企業の経済活動を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報を得ることが目的です。5月下旬から調査員が調査票をお届けしますので、ご協力をお願いします。

問 役場まちづくり課総合調整係 （☎82-5965）

教育のひろば

▶今年の小・中学校の入学者は140人

朝の通学に新入学の児童・生徒が加わり、半月が過ぎました。小学生の集団登校の中に、お兄ちゃんやお姉ちゃんに手を引かれて通学する子どもたちを見ると、今後の成長が楽しみになります。

今年度は小学校が5校で85人、中学校が55人の計140人が入学しました。近年、新入学生の人数は横ばいとなっています。今後、添田町が取り組んでいる若者の定住促進施策と併せて、教育委員会でも子ども達が「わが町、わが学校」を誇れるよう、町内小中学校との連携を図りながら、教育環境の一層の充実を進めていきます。

▶5月の各学校の運動会・体育会の日程

▷添田小学校運動会
5月29日(日)（予備日6月2日(木)）
▷中元寺小学校・たから保育園・地域三者共催運動会　5月29日(日)（予備日6月5日(日)）
▷添田中学校春季体育会
5月22日(日)（予備日5月24日(火)）

各学校では運動会、体育会に向けた練習を始めています。練習の成果を、ぜひ見に来てください。

【添田町教育委員会社会教育課が移転しました】

4月から添田町教育委員会社会教育課は、オークホール（そえだ公民館）に移転しました。
社会教育施設（そえだサン・スポーツランド、そえだドーム、町体育館、町武道館、そえだ公民館など）の予約、料金の支払いが一箇所で出来るようになりました。今後も利用者の利便性の向上と業務の効率化を図っていきます。

また、移転に伴い社会教育課の電話番号が変わりましたので、注意してください。

社会教育課生涯教育係・公民館係
◉体育施設・公民館予約（☎82-2559）
◉社会教育課人権同和啓発室（☎82-5800）

問 教育委員会学校教育課（☎82-5963）
社会教育課（☎82-2559）

男女共同参画

福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」団員募集

▼研修期間　11月6日㈰～12日㈯
▼研修国　ノルウェー
▼募集人数　20人（選考あり）
▼研修内容　男女共同参画に関する各種制度や施設、困難な状況にある女性を支援する団体など
▼海外研修費用　30万円程度
▼応募資格　県内に居住する平成28年4月1日現在20歳以上65歳以下の女性で、団体や企業で男女共同参画などに関する活動を積極的に行っていて、帰国後も活動を期待できる人。
※公務員や学生、過去同種の海外派遣事業に公的な経費で参加した人を除く。

▼募集期間　5月6日㈮～6月10日㈮
▼申込先　教育委員会社会教育課人権同和啓発室男女共同参画推進係（☎82―5800）
※事前・事後研修があります。
問 福岡県男女共同参画推進課（☎092―643―3391）

福岡県男女共同参画表彰候補者募集

福岡県男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画の推進に関して著しく功績があり、他の模範となる活動・取り組みに対して表彰を行っています。
▼応募方法　専用の推薦書に必要事項を記入し、県男女共同参画推進課に郵送または持参。推薦書は役場社会教育課男女共同参画推進係や県ホームページから入手できます
▼募集期間　5月23日㈪～6月27日㈪（当日消印有効）
▼活動部門　①社会における女性の活躍推進②困難な状況にある女性の自立支援③女性の先駆的活動
▼申込期限　どちらも5月31日㈫
問 役場保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係（☎82―1232）

お知らせ

自動車税の納期限は5月31日㈫です

平成28年度の自動車税の納期限は5月31日㈫です。自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者に課税されます。指定のコンビニエンスストアや、クレジットカードによる納税もできます。詳しくは5月に送付する納税通知書をご覧ください。

後期高齢者の皆さん 健診は毎年受けましょう

後期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に、生活習慣病の予防および早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施しています。被保険者に、6月上旬に受診票とお知らせを送付します。
ただし、生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症など）の治療を受けている人などは対象となりません。
▼受診期限　平成29年3月31日（年1回）
▼自己負担金　500円
▼受診の方法　健康診査の実施医療機関で個別予約して受診
問 福岡県後期高齢者医療広域連合会お問い合わせセンター（☎092―651―3111）

添田町社会福祉協議会会員を募集しています

一緒に福祉のまちづくりを応援していただける人を募集しています。
▼種類　一般会員＝一口500円、賛助会員＝一口1千円／年額
▼活動内容　元気倶楽部、介護予防教室、遊具寄附、認知症サポーター養成講座開催など
※申し込み方法など、詳しくは問い合わせください。
問 添田町社会福祉協議会（☎82―2600）

平成28年度戦没者追悼式

【福岡県戦没者追悼式】
▼とき　8月15日㈪／県立福岡武道館（福岡市中央区）
▼参加資格　先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の配偶者、三親等以内の血族および二親等以内の姻族で福岡県に在住の人
▼参加費　無料
【全国戦没者追悼式】
▼とき　8月14日㈰～15日㈪／日本武道館（東京都）
▼参加費　旅費の一部補助あり
※詳細は問い合わせください。

平成28年度 添田町成人式

平成28年度の添田町成人式の日程が決定しました。
▼とき　平成29年1月8日㈰13時30分開式（受付13時～）
▼ところ　オークホール
▼対象者　平成8年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた人
問 役場総務課総務係（☎82―1231）

春の農作業安全月間実施中

5月・6月は、春の農作業安全月間です。農繁期となります。自分自身や周りの人が事故に巻き込まれないように、安全意識をもち農業機械・器具の点検や適正な操作をし、安全な作業を心がけましょう。
問 添田町農業委員会（☎82―1237）

ありがとうございました（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し　▽森山幸二（添田東）▽花村敏博（添田中）▽髙嶋佳子（町一）▽伊川加代（町二）▽清田ハツヨ（町二）▽森田勝男（庄東）▽中嶋克己（福岡市）
▼一般寄附　中元寺の自然を愛する会
○特別養護老人ホームそえだへ
▼慰問　▽高橋浩月（町四）▽坂本奏子（峰地）
（平成28年4月14日現在）

ご理解とご協力をお願いします

マイナンバーカード交付状況

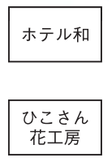
マイナンバーカードの交付は、報道されているとおり「カード管理システム」の通信エラーや、手続きでの厳重な本人確認などにより、全国的に交付事務に遅れが生じています。このため1日あたりに交付できる人数に限りがあり、申請から交付まで数か月お待ち頂いている状態です。マイナンバーカードの交付準備ができた人から、順次交付をお知らせする**「交付通知書」(ハガキ)**を送付しますので、しばらくお待ちください。

マイナンバーカード受け取りに必要なもの

①交付通知書(ハガキ)
②通知カード
③本人確認書類
（顔写真付は1点[運転免許証など]、顔写真のない証明書は2点[国民健康保険証、年金手帳など]）
④印鑑
⑤住民基本台帳カード（持っている人のみ）
※受け取りは申請した本人の来庁が原則です。来庁が難しい場合は役場へ問い合わせください。

問 役場住民課戸籍住民係（☎82-1233）
役場総務課情報推進係（☎88-8444）

新緑で爽快気分！第3回 英彦山ウォーキング



▶とき　**5月22日㈰**　10時出発
※9時30分ひこさん花工房集合。
※参加無料、弁当持参、雨天中止。
▶その他　13時からひこさん花工房で、第1回「山ほととぎす」杉田久女英彦山俳句大会も行われます
問 代（☎090-6638-7523）
渡邊（☎090-7384-3968）
廣田（☎090-1875-3111）

人の動き　3月末日現在（　）は前月比

●人　口	10,493人（－7人）	●出生	7人
●男　性	4,946人（－4人）	●死亡	18人
●女　性	5,547人（－3人）	●転入	70人
●世帯数	4,858世帯（＋12世帯）	●転出	66人

相談

●**心配ごと相談**（そえだジョイ／10時～15時）
5月10日㈫、5月17日㈫、6月7日㈫
●**補聴器相談**（役場ロビー）
5月11日㈬（13時～）、5月13日㈮（15時～）
●**無料法律相談会**
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
5月10日㈫
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
問 法テラス福岡（☎050-3383-5502）
●**こころの健康相談**（田川保健福祉事務所／予約制）
5月10日㈫（10時～）、26日㈭（14時～）
問 田川保健福祉事務所健康増進課（☎42-9307）
●**女性の健康相談・不妊相談**（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
5月11日㈬、6月1日㈬（13時30分～16時30分）
問 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎0948-29-0277）

事件事故発生状況

3月の事件発生状況　（　）内は昨年同月比

種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0（±0）	0（±0）
性犯罪	0（－1）	0（－1）
車上ねらい	0（±0）	0（±0）
空き巣・忍び込みなど	0（±0）	0（－3）

3月の事故発生状況　（　）内は昨年同月比

種類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	11（－5）	35（－5）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	7（＋1）	18（＋4）

休館

●そえだジョイ（☎82-5600）　5月23日㈪～24日㈫

◎第13回
文化財庭園フォーラム
「文化財庭園を生かすために」

▶とき　**6月25日㈯・26日㈰**
▶ところ　見学会…名勝旧亀石坊庭園
シンポジウム…オークホール
▶入場料　無料　／　要申込、先着順
問 役場まちづくり課文化財係（☎82-5964）

広報そえだ
平成28年5月号
5
2016

福太郎めんべいの女子ソフトボールチーム発足

1＿新しいユニフォームに袖をとおした福太郎めんべい女子ソフトボールチーム。2＿「皆さんから応援されるチームになりたい」と語るキャプテンの川橋さん。3＿山口社長㊧に役場職員によるソフトボールチームとの対戦を申し込んだ寺西町長。

添田町活性化の新たな起爆剤に

福太郎めんべいの女子ソフトボールチーム挑戦

町でめんべいなどを製造している㈱山口油屋福太郎（山口毅社長）が女子ソフトボールチーム「福太郎めんべい」を発足。県外から集まった18歳から22歳までの選手11人とコーチ2人が添田町工場で勤務し、練習に励んでいます。4月10日、福岡県ソフトボール協会会長の山崎拓元衆議院議員や服部誠太郎福岡県副知事といった来賓や地域の皆さんなど約130人が参加して町民会館でお披露目会が開催。会では、寺西町長が「このチームが、若者定住を進める町の起爆剤になることに期待したい」とあいさつ。真新しい青いユニフォームで登場したメンバーを代表してキャプテンを務める川橋亜優さんが「ソフトボールと仕事ができることに感謝し、地域に貢献していきたい」と抱負を語りました。余興では、フラダンスや飯塚市で行われたNHKのど自慢でチャンピオンに輝いた荒井恵美さん（伊原）の歌が披露されました。「地域と一緒に発展したい」と語る山口社長の言葉どおり、雇用の確保や定住促進など地元経済の活性化が期待されます。

広報そえだ 町長室

今月は現在、田川地域で検討が進む、中高一貫教育校の現状を報告します。▼近年、社会経済環境が変化する中、中学校や高等学校の教育（中等教育）環境に対するニーズが多様化しています。本地区でも、より学力の高い他地区の高等学校や中高一貫教育校などに進学する児童生徒が増加し、本地区の生徒数や学力水準は他地区と比較して、低下傾向にあります。このような状況から平成26年12月、本地区1市6町1村の市町村長で構成する一部事務組合立中学校設立準備会を発展解消させ、本地区内での公立による中高一貫校の設立を検討する「田川地区中等教育環境整備検討委員会」（委員長・永原譲二大任町長）を発足しました。▼公立の中高一貫教育校は、平成10年に学校教育法の一部が改正され、全国で整備されています。県内でも、育徳館中・高等学校（みやこ町）をはじめ、昨年4月には、嘉穂高校（飯塚市）に附属中学校が整備されるなど、現在、5つの県立中高一貫教育校が設置されています。▼本地区からこれらの中学校に進学することは可能ですが、交通費や通学時間などの負担が大きく、また、家庭の事情などで他地区の中高一貫教育校などに進学できない場合もあります。そこで、検討委員会では、本地区でも公立中高一貫教育を整備する必要があるとの結論に達し、3月11日、永原委員長や二場公人副委員長（田川市長）など関係者が、小川洋福岡県知事と城戸秀明福岡県教育長に要望書を提出しました。▼今回、提出した要望書には、4つの案を示しています。（A案）本地区の市町村で構成する一部事務組合が整備・運営する。既存の施設などを最大限活用し、校舎などの新規建設は可能な限り行わない。（B案）福岡県と本地区の市町村で構成する一部事務組合が整備・運営する。既存施設を最大限に有効活用し、校舎などの新規建設は可能な限り行わない。（C案）福岡県が整備・運営。校舎などの整備に関して、本地区の市町村の財政負担はない。（D案）福岡県が福岡県立大学の附属中高一貫教育校として整備・運営。既存施設を最大限に有効活用し、校舎などの新規建設は可能な限り行わない。以上の4案ですが、今後は、今回提出した要望書を基に、県と県教育委員会、本地区の市町村が連携を図り、未来を担う若者たちを育成していきます。▼添田町では、教育を町が将来にわたり、維持、発展していくための最優先課題の一つとして、まちづくりに取り組んでいます。学校や家庭、地域、行政、関係機関が相互に連携を図り、確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む教育、ふるさとを愛する子どもたちを育てるための教育を推進していきます。

◇発行／添田町　◇編集／まちづくり課
〒824-0691　福岡県田川郡添田町大字添田2151番地
☎0947-82-1231　FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています